平成 28 年度「多摩テレビ放送番組審議会」議事概要

<table>
<tr><td>日　時</td><td colspan="2">平成 29 年１月 25 日(水)　14 時 00 分～15 時 35 分</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="2">パルテノン多摩第２・３会議室</td></tr>
<tr><td>出席者</td><td>出席委員　伊藤　淳　委員
７名　萩尾文子　委員
溝口幸夫　委員
今原淳夫　委員（会長）
春原　進　委員（副会長）
小形雄一郎　委員
真鍋和弘　委員
欠席
１名　福山隆彦　委員</td><td>事務局
代表取締役社長　高松数則
取締役事業部長兼
お客様センター長　高桑周二
総務部長　平山祥二
営業部長　館下忠司
制作部長　渡部達朗</td></tr>
<tr><td>配付物</td><td colspan="2">■議事次第
■平成 28 年度 放送番組審議会委員名簿
■平成 28 年度 審議会議事資料
（別紙１）放送法（抄）
（別紙２）多摩テレビ放送番組審議会規則
（別紙３）コミュニティチャンネル番組一覧
～ビデオ視聴リスト～
＜資料＞　多摩テレビ 総合パンフレット
＜資料＞　たまテレ navi 平成 29 年１月号・２月号</td></tr>
<tr><td colspan="3">会長・副会長の選任</td></tr>
<tr><td>議　事</td><td colspan="2">■概要説明（基本情報）
⑴　多摩テレビの概要
⑵　放送番組審議会の概要
⑶　多摩テレビ放送番組審議会規則について

＊資料に沿って説明＜制作部長＞
＊質疑なし

■報告事項
⑴　コミュニティチャンネル（地域情報番組）のあらまし
⑵　前回の審議会における主な意見への対応

＊資料に沿って説明＜制作部長＞
＊質疑なし

＊議事日程終了の発言＜会長＞</td></tr>
</table>

＜会長＞
　続いて、コミュニティチャンネル番組のビデオ視聴が予定されている。
　ご覧いただいた後、意見交換になるようだが、事務局から説明は？

＜制作部長＞
　では、資料一番下の「視聴ビデオの一覧」をご覧ください。
　これから視聴いただくビデオは、レギュラー番組のうち、「ＴＴＶ-ＮＯＷ」、「地域密着！たまてばこ」、「スクール通信」の主力の３番組と、資料の２ページで触れた特別企画のうち、記載の３本をご覧いただきます。

　資料にありますように、きょう現在放送中の番組と既に放送を終えた番組とが混在しています。
　これらの番組は、時間の関係でダイジェスト編集しておりますが、通しで、38 分 30 秒を予定しております。では、ご覧ください。

■コミュニティチャンネル自主制作番組ＤＶＤ（ダイジェスト版）視聴
　〈レギュラー番組〉
　　・ＴＴＶ‐ＮＯＷ
　　・地域密着！た･ま･て･ば･こ
　　・スクール通信
　〈特別企画番組〉
　　・日本列島 酒めぐり！「多摩の地酒・原峰のいずみ」
　　・友好都市３０周年記念「たまにはフレンドリーに」
　　・「KAOFES 2016 子どもと家族をサポートする産婦人科医」

＜制作部長＞
　ダイジェスト版のため、やや物足りないところがあるとは思います。
　友好都市のドキュメントは実際には３５分程度あり、それを大きく縮めてしまっているので、機会があれば全編を御覧いただければと思います。

＜会長＞
　ただ今ご覧いただいた、コミュニティチャンネルの番組について、御意見、御質問は？

＜委員＞
　いま視聴した映像もそうだが、先日送られてきた映像も見て、特にＴＴＶ－ＮＯＷは、地域あるいはその時期に合ったものを取り上げていた。
　スクール通信だと思うが小学生が正月飾りを作るところ見た。とても器用に作るもんだと感心しながら見ていた。
　その話を近所でしたところ『スクール通信を毎週楽しみにしている』という方もいる。
　よかったのではないかと思う。

＜制作部長＞
今お話にあった季節のものというのは、ＴＴＶ－ＮＯＷ総集編で、年末の数日間放送したものだと思います。お送りしたＤＶＤの中には、折々の話題が入っていたので、それで季節感を感じていただけたのかと思います。
いま見ていただいた通り、この時期は「どんど焼き」の話題が多くなっています。
スクール通信については、クイズの懸賞番組「リサーチＱ」の中のアンケートで「孫の幼稚園が写った」、「子どもの高校が取材されていたので見た」などの声もあるので、できるだけ親近感を持っていただくように番組を展開しています。

＜委員＞
余談だが、私が関わっているところで、昨年の暮れにミニ門松作りの講習会を行った。受講者は３０名、材料のみの人は２０名で、電話受付したところ１０分くらいで満員となった。
応募してきた方は、若いお母さんから年配の方まで、女性の方が多かった。門松を二対作って持って帰ってもらった。
次はドラム缶を使った炭焼き窯づくりに挑戦したが、第１回目はうまく作れたので、今後活用していこうかと思うので、取材にきていただけたらと思う。

＜部長＞
正月飾りのお話がありましたが、１月はじめのスクール通信では、総合的な学習の時間での正月飾り作りを放送しました。
外部講師が指導していたので、是非、委員も講師になられたらいかがでしょうか…

＜会長＞
その他いかがか…

＜副会長＞
今の番組を見ていると多摩市中心になっている。例えばどんど焼きならば、稲城でも八王子でも町田でも４市に放送エリアがまたがっているので、加入率見合いとまでは言わないが、均等に取り上げれば、視聴者が親しみをもって見てくれるのではないか。

＜制作部長＞
サービスエリアを中心に考えるので、取材地域に偏りがあることは認識しています。
ただし、稲城市のどんど焼きに関しては、先週の放送で、「妙見寺」の「塞の神行事」として紹介しています。
今回見ていただいた映像は今週分なので、多摩市は２か所、八王子１か所、それと小山内裏公園は、町田市と八王子市にまたがっているということで、それぞれを紹介しました。
多摩市の２箇所に関しては、近場同士の近隣公園なので、やや重複感があるが、取材依頼があり、断りきれない中で今回は取り上げた。

＜社長＞
　常に４市をどう取り扱うかと意識はしています。今週放送分では稲城は少なかったのですが、通例だと多摩市と稲城市がどちらかというとメインになってしまうので、きちんと八王子市の話題も拾おう、町田市の放送エリアは小さいため、放送エリアに関係なく町田市の話題を取り上げようなど、あまり偏りがないように努めています。

＜委員＞
　取材依頼というのはどれくらい可能なものか。取材に行くと伝えているのか。

＜制作部長＞
　イベントや各種活動の取材依頼は、幹事役や世話人の方から、メール、電話、ＦＡＸなどで頂戴するのが中心ですが、直接、会社に訪ねてこられる場合もあります。
　そうした依頼で取材に行くこともあるとは言え、すべての依頼に応えることはできないので、取材をお断りする場合もあります。

＜社長＞
　取材依頼はいつでも送っていただきたいと思います。毎年のイベントなどはルーティンになってきて、固定されてしまうので、別のイベントなど発見できる機会をいただきたい。
　ご近所でイベントがあれば、ぜひ御一報ください。

＜副会長＞
　全然違う話になるが、パンフレットの１９ページにＣＡＴＶ緊急地震速報サービスというのがある。ご存じない方も多いと思うが、我が家ではとても効果をあげている。
　実は多摩市で高齢化率を調査したところ、全国平均は２７％、多摩市は２５．３％だが、気になるのは、我が家の平均年齢は２人で７７歳。
　地震が頻繁に来ている中、今朝もＮＨＫで地震対策やっていたが、突然に地震が来たとき、年を取ると急に立てないことがある。
　この装置をいれておくと「５０秒前・震度３」など警告がでるので、「これは福島の方だ」と思うと実際にそうだったり、２０秒前なら「これは茨城だな」と予測したり、我が家では震度３の警告が出ると玄関に、震度４の警告の場合は玄関のドアを開けることにしている。
　地震がくることがわかると安心して家で生活ができる。地震速報サービスは、基本サービスに加入していないと使用できないが、高齢者が増えている中、ケーブルがつながっている方々には、このサービスに加入していただけたら、安心して生活が出来るのではないかと…私の感想。

＜社長＞
　私どもは単にテレビを放送しているだけではなく、多摩テレ navi２月号の一面の下の方に載せていますが、ＣＡＴＶ、インターネット、電話、ライフサポートと４つの柱でサービスの提供を行っています。
　お開きいただいたページにあるように、ライフサポートのサービスでは、地震速報のほか、「迷惑電話ピカッとお知らせプラン」とありますが、これは、振り込め詐欺などの迷惑電話を撃退するサービスで、家族の方が心配してご両親につけていただけるといいかと。

このようなサービスなど幅広く扱っています。 ＜会長＞ 基本的にはコミュニティチャンネルについてのご意見もあり、議事次第の「その他」というところで、貴重なご意見も承った。 こうした貴重なご意見は、今後の活動ならびに番組について生かしていただけるものと思う。 では、以上をもって、進行を事務局に返す。 ＜制作部長＞ 本日は長時間にわたるご審議を賜り、ありがとうございます。 予定していた終了時刻となりました。 ただ今皆様から頂戴した貴重なご意見を今後の取材や番組制作に活かして、一層充実したコミュニティチャンネルにしていきたいと存じます。我々スタッフ一同、力を合わせていこうと思っております。 引き続き、様々なご意見にも留意しながら番組を作って参ります。 本日はありがとうございました。
15 時 35 分　終了・散会